

KGBL室内合唱団 in 神戸

～スロヴェニアの響き～



Conductor
Ambrož Čopi

Produced by 合唱団
Basta Basta



KGBL Chamber Choir

本場スロヴェニアの美しい響きを
教会で聴いてみませんか？

2026年 8月29日(土)

14:00 開演 (13:30 開場)

日本基督教団

神戸聖愛教会

(地下鉄「新神戸」駅より徒歩約5分)

入場料 2,000円(全席自由)

※チケットは電子チケット購入サイト「teket」にて販売しております。下記URL、または右側のQRコードよりご購入サイトにお進みください。

<https://teket.jp/18859/72560>



※会場地図は裏面をご参照ください。

【お問い合わせ】 corobastabasta@gmail.com

【プログラム】

歓迎演奏

《合唱団 Basta Basta》 指揮 野嶋 元

Ubi caritas et amor (Ambrož Čopi)

Ave verum corpus natum (Črt Sojar Voglar)

《KGBL室内合唱団》

指揮 Ambrož Čopi

Nunc dimittis (Gustav Holst)

Vespers, op.37 (Sergej Rahmaninov) より

V . Njine otpushchayeshi
(Soloist: Gorazd Ambrožič)

VI . Bogoroditse devo

VII. Slava v vishnikh bogu

O salutaris hostia (Eriks Ešenvalds)

(Soloists: Petra Kodba and Sara Rozman)

Cherubic hymn (Klara Mlakar)

Padre nostro (Giuseppe Verdi)

Pomilui mya (Andrej Makor)

I . Ghospodi iisusye khristye

II. Spaseniye sodelal

Salve regina (Francis Poulenc)

Bogoroditse devo (Sergej Khvoshinsky)

(Soloists: Maruša Brenčič and Maša Prah)

Laudate dominum omnes gentes (Tine Bec)

《合同演奏》

指揮 Ambrož Čopi

ピアノ Lara Oprešnik

Mass of hope (Ambrož Čopi)

※曲目等は変更となる場合があります

指揮

Ambrož Čopi (アンブロジー・チョピ)

スロヴェニアを代表する作曲家、指揮者。

リュブリャナ音楽アカデミーで作曲を学び、数々の国内外コンクールで指揮者として高い評価を受ける。

これまでに率いた合唱団とともに、国内外で数多くの優勝・受賞歴を誇る。

現在、リュブリャナ音楽・バレエ学校(KGBL)にて合唱活動を指導し、スロヴェニアの若い作曲家や指揮者の育成に尽力。彼の指導のもと、多くの新しい合唱作品が生まれ、世界各地で演奏されている。作曲家としても活躍し、作品は多数のCDに収録され、国際的に出版・演奏されている。

2014年スロヴェニア最高峰の音楽賞「ガルス賞」を受賞。

そのほか、2016年「プレシェレン基金賞」2024年「コジナ賞」「スロヴェニア共和国教育賞」など多くの栄誉に輝く。

世界各国の合唱コンクールや作曲コンクールで審査を務めるほか、講習会やマスタークラスの講師としても国際的に活動している。



KGBL室内合唱団

指揮者 Ambrož Čopi のもと、リュブリャナ音楽・バレエ学校(KGBL)の約40名の若手歌手で構成される合唱団。高度な発声技術の向上と幅広い合唱レパートリーの探究に取り組み、質の高い演奏を追求している。近年は Lojze Lebič や Tadeja Vulc をはじめとするスロヴェニアの著名な作曲家の作品を委嘱・初演し、スロヴェニア国内外で現代合唱音楽の普及に大きく貢献している。



国内外の数々のコンクールで多数の受賞歴を持ち、2016年モスクワ国際合唱コンクールでのグランプリや、2017年トロサ国際合唱コンクールでの部門優勝などの実績を誇る。2019年アイルランド・ヨーク国際合唱祭で1位、香港世界合唱祭では2021年に金賞、2023年には複数の金賞と総合優勝「Choir of the World」を受賞した。

ヨーロッパおよびアジア各地の音楽祭や演奏ツアーに積極的に参加し、国際的な評価を高めているほか、オーケストラと共演してモーツァルト「レクイエム」などの大作にも取り組んでいる。指揮者コンクールやマスタークラスでもモデル合唱団を務めるなど教育的活動にも力を入れており、これまでに『Credo』『Timeless』『Ubi caritas et amor』の3枚のCDを発表している。

合唱団 Basta Basta (バスタ バスタ)

1994年、合唱セミナーで意気投合した京阪神の大学合唱団有志により結成。

団名は結成時に歌った「やまびこ」(ラッスス作)の歌詞に由来する。結成時より“団内指揮者を中心に皆で音楽作りをする”というスタイルを続けながら、世界各国の宗教曲や民謡曲、また近年はポピュラーソングにもア・カペラで意欲的に取り組んできた。団員それぞれが個性を活かした役割を担い、阪神大震災やコロナ禍にも屈することなく活動を続け、2025年2月に結成30周年記念

として第24回演奏会を開催した。2021年赤穂での「アンサンブルフェスティバル兵庫」にて「兵庫県音楽活動推進会議賞」を受賞。

2022年よりスロヴェニアの合唱曲に注目し、継続的に演奏している。その中で作曲家・指揮者の Ambrož Čopi 氏と親交を深め、2026年の来日に当たり神戸公演の主催団体となる。



※会場は右側の地図をご参照ください。

詳細は下記URLか右側QRコードにて神戸聖愛教会のサイトをご覧ください。

<https://www.kobeseiai.org/access>

